

# レガシー資産とUXとマイグレーション手法

~ 単なるWeb化ではない、レガシーシステムUX化の提案 ~



### 自己紹介



もりひでき

森 英樹 hmori@nexaweb.com

所属日本ネクサウェブ株式会社

職種 ソリューション営業

経験 開発/テスト支援ツール 他

販売管理 管理会計 他

# **Agenda**



- 1. 会社紹介
- 2. 企業システムを振り返る
- 3. UX化技術 nexacro 紹介
- 4. レガシー資産をUX化する
- 5. まとめ



### 会社概要



社名 日本ネクサウェブ株式会社

設立 2005年7月

代表取締役 Steve Kim

最高執行責任者 永井 一美

所在地 〒101-0021 東京都千代田区外神田5-3-1

秋葉原OSビル10F

事業内容 WEBアプリケーションを支援するプラット

フォーム 製品の販売、サポート、導入支援

親会社 Nexaweb Inc. (米国 ボストン)

2014年4月、米国 Nexaweb Technologies.のRIA 部門が独立、Nexaweb Inc.を設立し、その日本法人であった 旧「日本ネクサウェブ株式会社」と、韓国 TOBESOFT の日本法人「トゥービーソフト・ジャパン」が事業統合。新生「日本ネクサウェブ株式会社」として新たに船出をしました。

企業向けのWEBプラットフォームとして、グローバル市場で9,500サイトの 実績を持つリーディングカンパニー

### 日本ネクサウェブ製品の導入実績



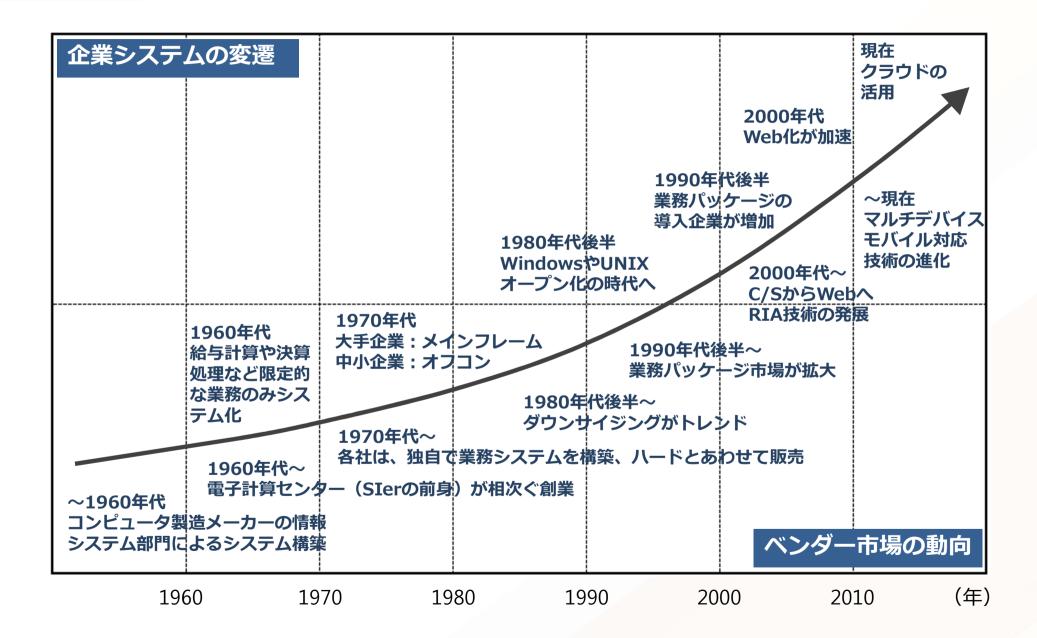
### 全世界 9,500サイト 以上に導入



and More

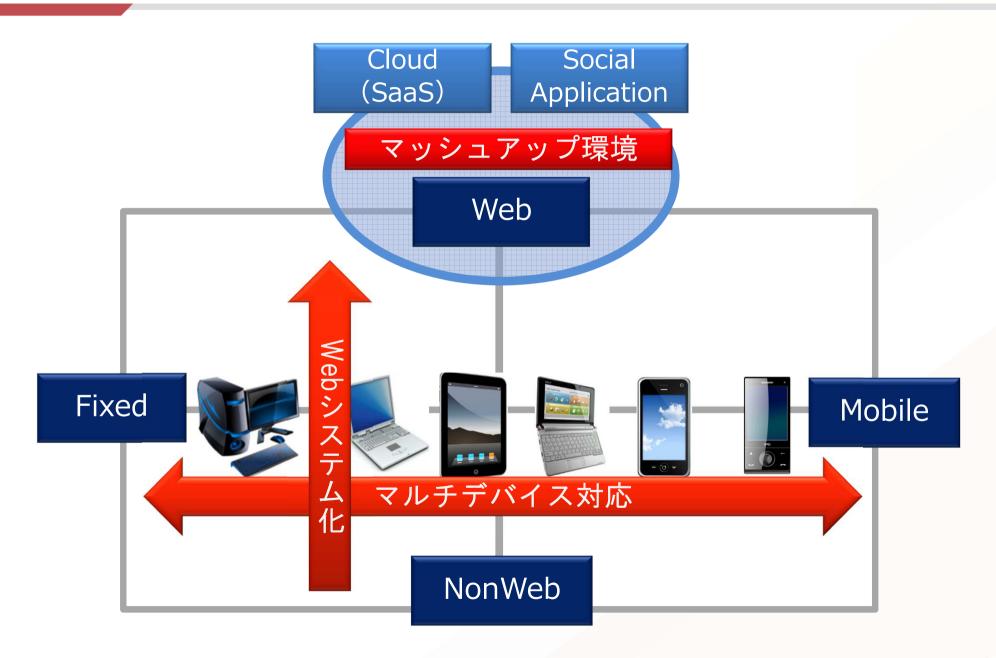
### 企業システム年表





### 業務アプリケーションの方向性





出所: デロイトトーマツコンサルティング



# マルチプラットフォーム

Windows, Mac, Linux, iOS, Android

# マルチブラウザ

Internet Explorer, Firefox, Chrome, Safari

# マルチスクリーンサイズ

Monitor 11.6~30.0 inch Smart Phone 3.5~5.5 inch Tablet 7.0~11.6 inch



# **OSMU: One Source Multi Use**

デスクトップからモバイルまで、異なるブラウザ、異なる端末で動作する表現力豊かなアプリケーションを、一回(One Source)で開発する技術

UI/UX 設計方法論

**BUX Model** 

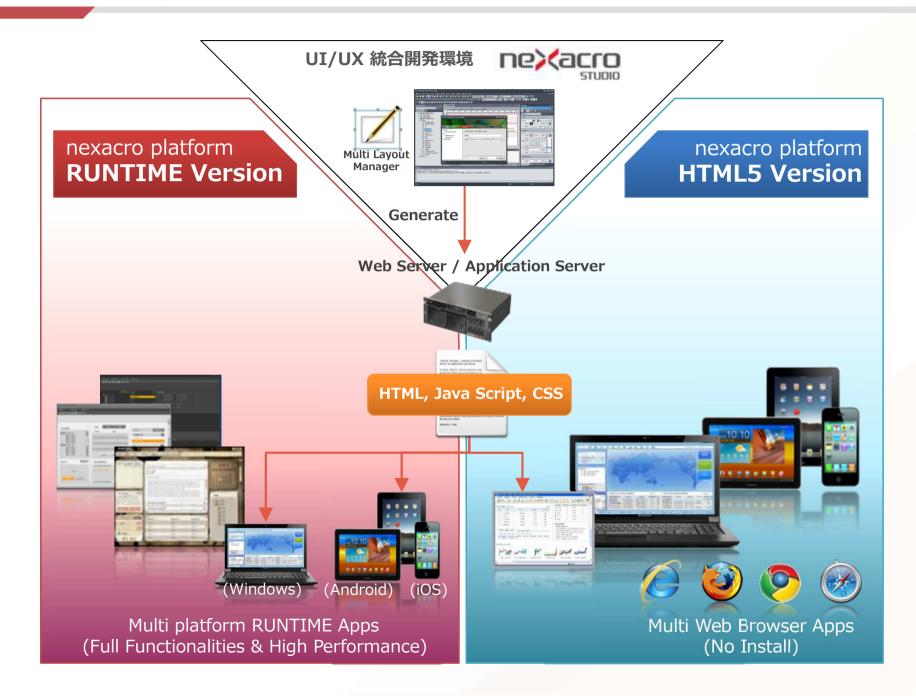


実装技術



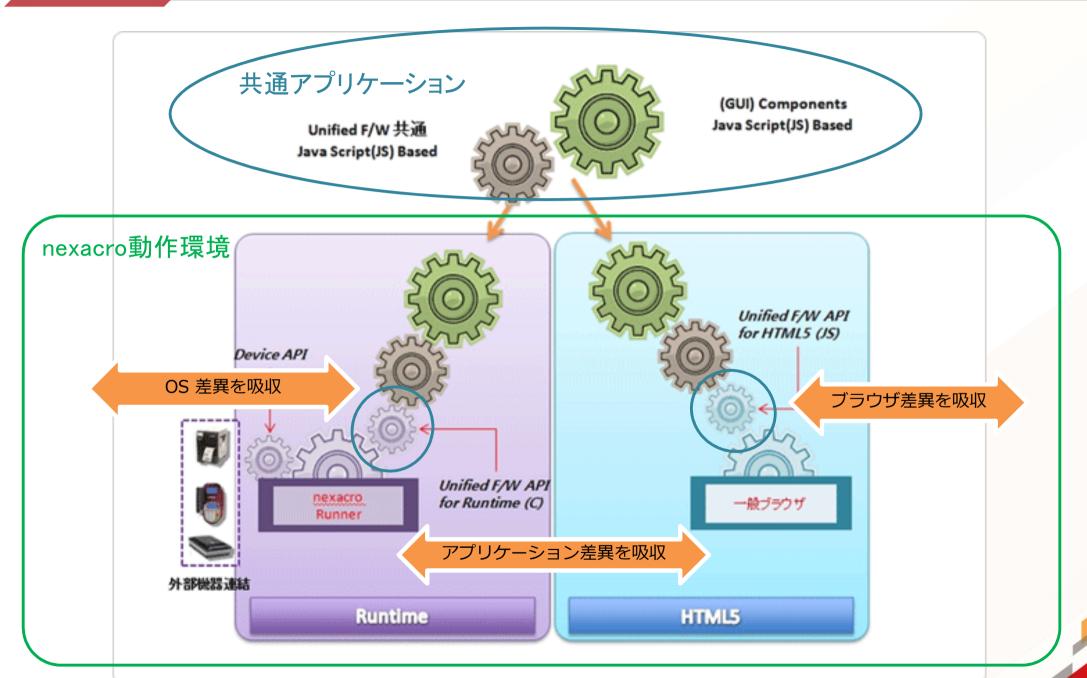
### nexacro 構成図





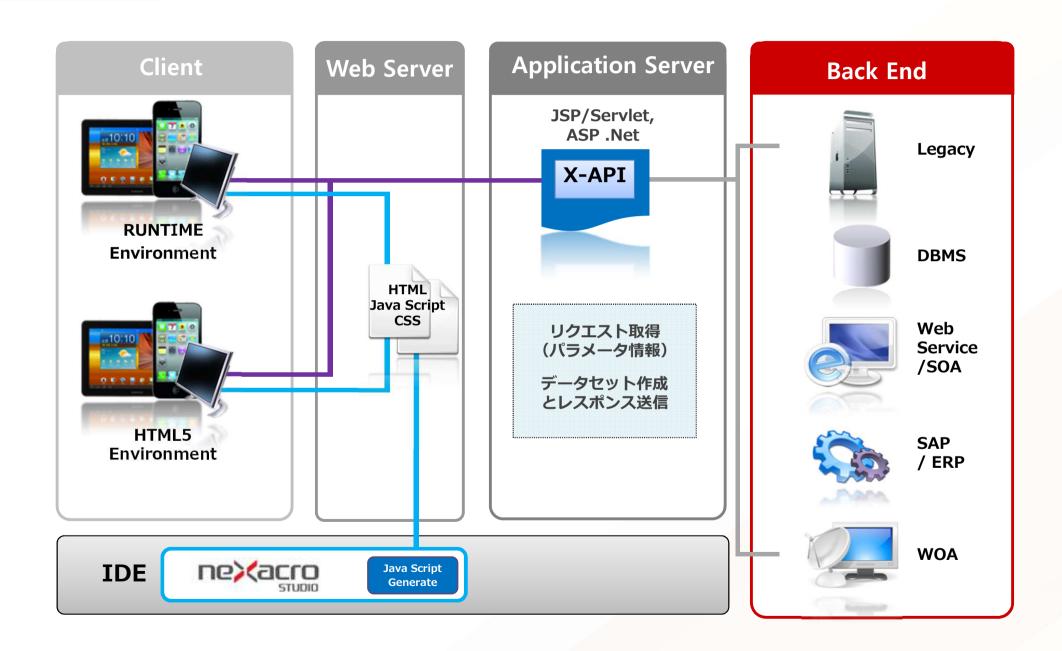
# nexacro 動作の仕組み





### nexacro 動作環境

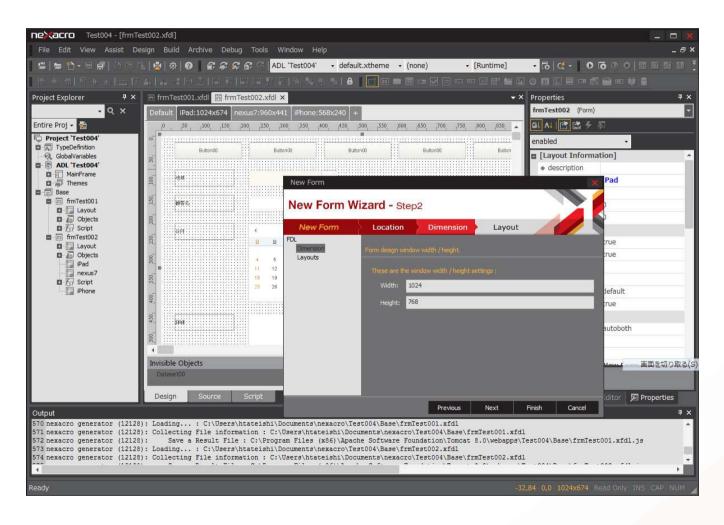




# nexacro 開発環境



### nexacro studio



- Drag & Drop 操作による UI/UXデザイン (汎用的な操作性)
- ・記述言語は JavaScript (独自言語習得は不要)
- ・スタイルシート機能 (デザインの登録・共通化)
- ・マルチレイアウトデザイン (異なる画面サイズにワン ソースで対応)
- ・データバインディング (迅速な開発支援)
- etc

# 豊富なコンポーネント



#### 業務アプリケーションに必要なコンポーネントを豊富に提供

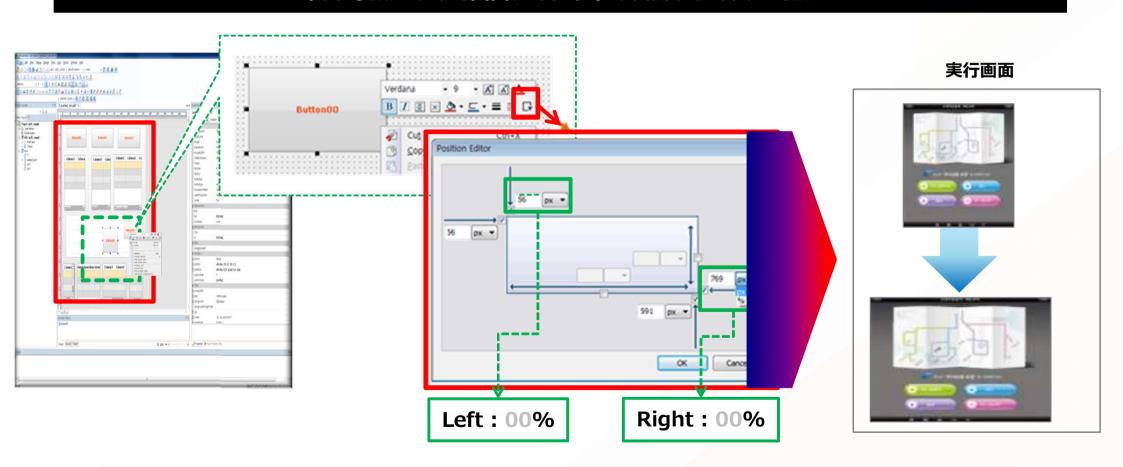


# マルチスクリーンサイズ対応機能 ①



### Position (自動リサイズ)

#### 簡単な設定のみで画面レイアウトの自動リサイズが可能



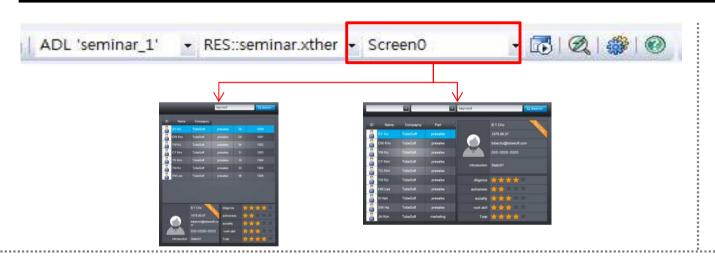
•%を設定すると画面サイズにあわせて、各コンポーネントが自動的にリサイズされる。

### マルチスクリーンサイズ対応機能 ②



### Multi Layout Manager (マルチレイアウト編集)

#### 利用対象の端末(画面サイズ)に最適な複数のレイアウトを WYSIWYG で作成可能



#### MLM

多様なデバイスの画面サイズにあわせて ソースコードを修正することなく、 UI 画面をカット & ペーストで変更可能。

開発期間の短縮と、メンテナンス費用の 削減に貢献します。



デバイス解像度を自動把握し 自動的に画面レイアウト表示







# マルチスクリーンサイズ対応機能 ③



### STEP (画面分割編集)

#### 画面レイアウトの分割配置

Layout

**Portrait** 

Landscap e

#### STEP構成





#### 実行画面





パソコンやタブレット向けに作成した画面レイアウトを分割して スマートフォンにぴったり合う画面レイアウトを素早く作成可能。

### 開発生産性(ケーススタディ)



### 開発標準係数対比 約2倍\*の開発生産性を実現

\*業務処理の複雑性により 変動します。

▼ 弊社製品を使用した場合の開発生産性(実績) ※ コーディング/単体テスト Ph.

種類	JavaScript	Server Java	JSP	画面XML (自動生成)	Struts-Config
ステップ数 (KStep)	14.79	35.17	0.03	9.85	0.6
ファイル数 (File)	87	406	1	72	9
期間 (カ月)	4万月				
開発工数(実績)	27人月				
生産性(1人) (KStep/月)		2(	コーディング3ヵ)	月:5名)	

▼ 標準的 Java/Web で用いた場合の開発生産性(係数)から算出された工数

55人月 ※ コーディング/単体テスト Ph.

▼ 装置管理システム アプリケーション開発規模

FP:1,368 (画面数:40 TABLE数:43 機能数:約174)

### レガシー資産をUX化して活用するには?



- ・メインフレーム (COBOL)
- ・オフコン (AS/400・DB2)
- · C/S (VB6.0)
- SAP ERP
- ・古くなった Web システム

### レガシーマイグレーションの背景



メーカーサポートの打ち切り

老朽化によるリスクの増大

メンテナンス費用の高止まり

etc

### 一般的なレガシーマイグレーションの方法



# ラッピング

既存システムをそのまま残し、システム外部からアクセス可能なインターフェイスのみ新設する方法。根本的なビジネス・プロセスの再構築には不向きだが、短期間・低コストで業務課題を解決可能。

### リホスト

レガシー資産を流用し、ホストマシンをオープン系プラットフォームに移行する方法。既存のビジネスロジックが活用でき、運用コストを抑制できる反面、最新技術への柔軟な対応、拡張性に課題も。

### リライト

既存アプリケーションのソースコードを、オープンなプラットフォーム用にJava言語などで書き換える方法。根本的なビジネス・プロセスの再構築には不向きだが、自動変換ツールや自動生成ツールを用いることで開発期間の短縮や開発コストの抑制が可能。

# リビルド

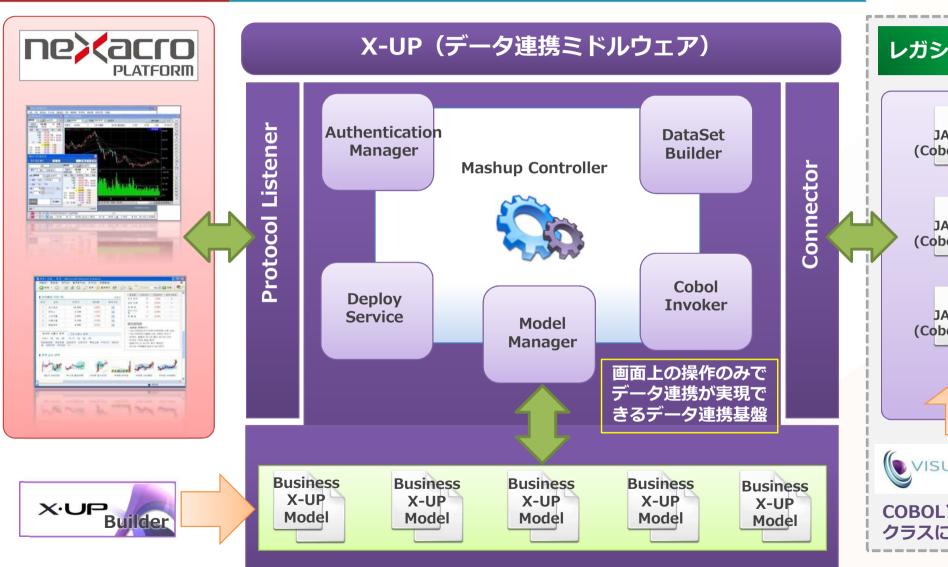
既存資産を流用せず、オープンなプラットフォーム上でアプリケーションを再構築する方法。ビジネス環境の変化に迅速に対応できる柔軟性と拡張性を持たせることも可能だが、ビジネスロジックの見直しや作り込みに膨大なコストと時間が必要。

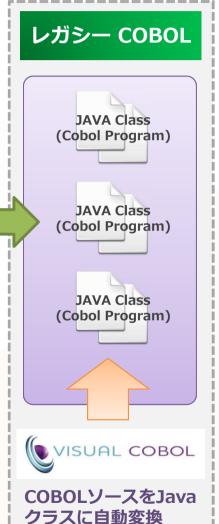
# たとえば - メインフレーム (COBOL)



#### Client

#### **Application Server**





# たとえば - オフコン (AS/400・DB2)



費目情報

物件情報

**AS/400** 

(DB2)

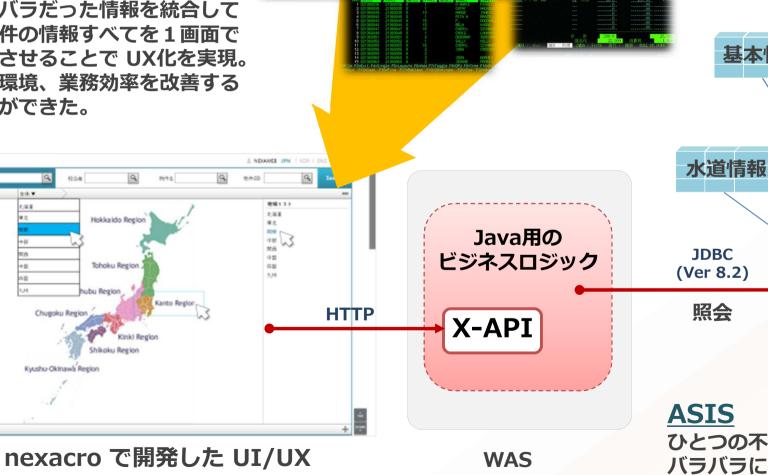


バラバラだった情報を統合して 1物件の情報すべてを1画面で 表示させることで UX化を実現。 業務環境、業務効率を改善する ことができた。

Hokkaido Region

Tohoku Region

Kyushu-Okinawa Region



ひとつの不動産物件の各種情報が バラバラに分かれており、参照や 登録等の業務が煩雑となっていた。

不動産物件管理システム

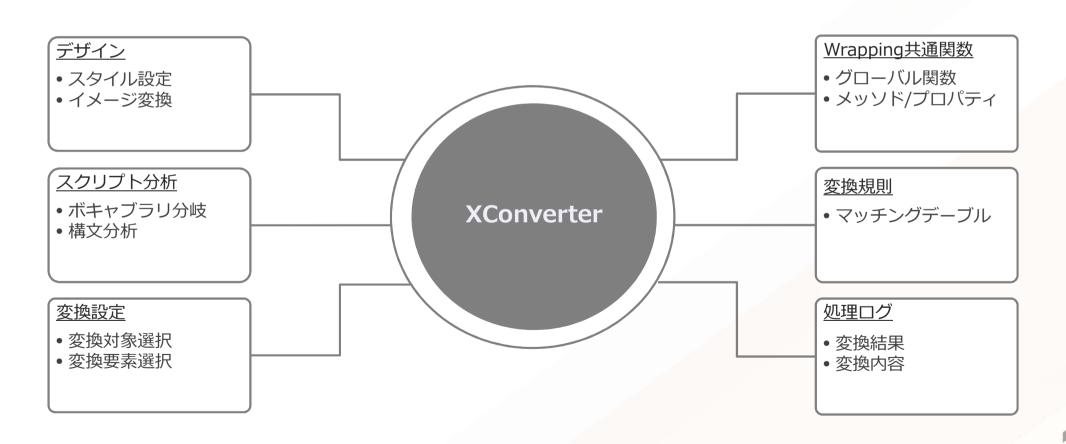
基本情報

# たとえば - C/S (VB6.0)



# XConverter \*2015.1Q リリース予定

Microsoft Visual Basic 6.0で書かれたアプリケーションの ソースコードを入力とし nexacro & Java に自動コンバート

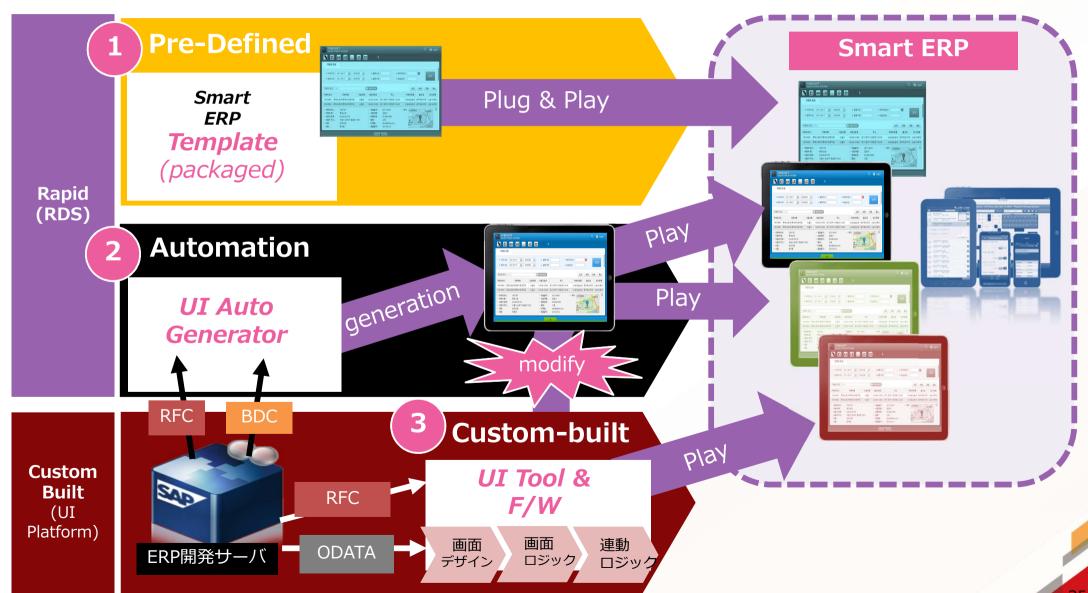


### たとえば - SAP ERP



**XCRO** \*2015.1Q リリース予定

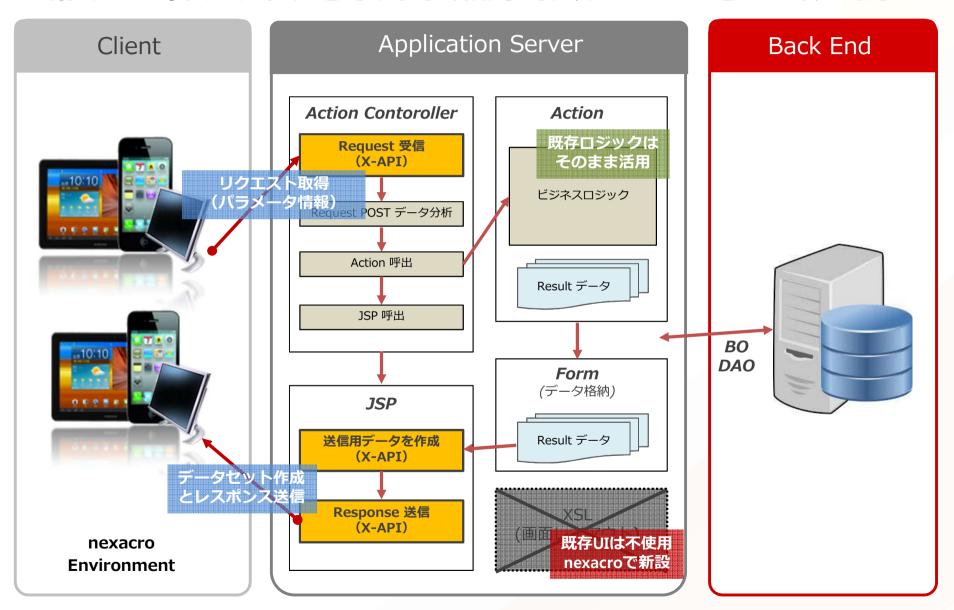
SAP ERPの標準UI環境をフレキシブルに 拡張可能なワンストップソリューション



# たとえば - 既存 Web システム



#### 既存のビジネスロジックをそのまま活用してレガシーWebをモバイル対応に



# 実演 (ライブと動画)







# レガシー資産をUX化して有効活用

- ・メインフレーム (COBOL)
- ・オフコン (AS/400・DB2)
- · C/S (VB6.0)
- SAP ERP
- ・古くなった Web システム



# **OSMU: One Source Multi Use**

デスクトップからモバイルまで、異なるブラウザ、異なる端末で動作する表現力豊かなアプリケーションを、一回(One Source)で開発する技術





# 日本ネクサウェブ製品を よろしくお願いします!

日本ネクサウェブ株式会社 営業本部 本部長 森 英樹 Mobile 080-5861-5060 hmori@nexaweb.com

